

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(1) 収入の部

単位:円

勘定科目		本年度予算額	決算額	差異	備考
大科目	科目				
入会金収入	入会金収入	20,000	0	△ 20,000	
		20,000	0	△ 20,000	
会費収入	普通会費	0	0	0	
	特別会費	1,601,600	3,243,450	1,641,850	受託収入×10%・25%
		1,601,600	3,243,450	1,641,850	
事業収入	受託収入	16,016,000	6,323,460	△ 9,692,540	
		16,016,000	6,323,460	△ 9,692,540	
雑収入	雑収入	10,000	422,391	412,391	
		10,000	422,391	412,391	
当期収入合計 (A)		17,647,600	9,989,301	△ 7,658,299	
前期繰越収支差額		6,876,793	6,876,793	0	
収入合計 (B)		24,524,393	16,866,094	△ 7,658,299	

(2) 支出の部

勘定科目		本年度予算額	決算額	差異	備考
大科目	科目				
管理費	総会費	100,000	0	△ 100,000	総会
	理事会費	270,000	75,000	△ 195,000	理事会
	その他会議費	30,000	24,000	△ 6,000	監査会・執行部会他
	消耗品費	50,000	26,737	△ 23,263	事務用品費
	旅費交通費	100,000	27,500	△ 72,500	業務出張費
	備品費	30,000	0	△ 30,000	
	印刷製本費	50,000	22,165	△ 27,835	社員名簿等
	通信費	80,000	50,856	△ 29,144	発送費・切手代
	事務局借上費	750,000	750,000	0	本会30万 倉敷支部45万
	租税公課	800,000	60,400	△ 739,600	法人市民税・消費税
	雑費	350,000	388,295	38,295	税理士報酬・振込手数料他
	業務賠償保険	30,000	18,330	△ 11,670	業務賠償責任保険料
	法務局相続人調査業務対策費	4,000,000	1,548,666	△ 2,451,334	
		6,640,000	2,991,949	△ 3,648,051	
事業費	委託報酬支出	16,016,000	6,323,460	△ 9,692,540	社員へ
	委託諸費	10,000	2,000	△ 8,000	資格証明等
	宣伝啓発費	10,000	0	△ 10,000	
	研修費	50,000	0	△ 50,000	
	受注活動費	100,000	41,000	△ 59,000	県・法務局
		16,186,000	6,366,460	△ 9,819,540	
負担金	連絡協議会	600,000	398,059	△ 201,941	全国公嘱協議会会費
		600,000	398,059	△ 201,941	
雑支出	交際費	50,000	0	△ 50,000	
		50,000	0	△ 50,000	
予備費	予備費	1,048,393	0	△ 1,048,393	
		1,048,393	0	△ 1,048,393	
当期支出合計 (C)		24,524,393	9,756,468	△ 14,767,925	
当期収支差額(A)-(C)		△ 6,876,793	232,833	7,109,626	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	7,109,626	7,109,626	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

単位:円

科 目	当年度	前年度	増減
1.資産の部			
(1)流動資産			
現金	0	0	0
普通預金 (中国銀行富田町支店)	7,084,766	5,110,061	1,974,705
郵便振替 (野田屋町郵便局)	0	0	0
受託収入未収入金	248,600	17,667,320	△ 17,418,720
会費未収入金	24,860	1,766,732	△ 1,741,872
未収入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0
流動資産合計	7,358,226	24,544,113	△ 17,185,887
資産合計	7,358,226	24,544,113	△ 17,185,887
2.負債の部			
(1)流動負債			
委託報酬未払金	248,600	17,667,320	△ 17,418,720
未払金	0	0	0
預り金	0	0	0
流動負債合計	248,600	17,667,320	△ 17,418,720
負債合計	248,600	17,667,320	△ 17,418,720
3.正味財産の部			
正味財産	7,109,626	6,876,793	232,833
正味財産合計	7,109,626	6,876,793	232,833
負債及び正味財産合計	7,358,226	24,544,113	△ 17,185,887

財産目録

令和5年3月31日現在

単位:円

科 目	金 額		
(資 産 の 部)			
1流動資産			
(1)現金預金			
現金	0		
普通預金 (中国銀行富田町支店)	7,084,766		
現金預金合計	7,084,766		
(2)受託収入未収入金	248,600		
(3)会費未収入金(特別会費)	24,860		
(4)未収入金	0		
(5)貯蔵品	0		
流動資産合計		7,358,226	
資産合計			7,358,226
(負 債 の 部)			
1流動負債			
(1)委託報酬未払金	248,600		
(2)未払金	0		
(3)預り金	0		
流動負債合計		248,600	
負債合計			248,600
正味財産			7,109,626

損益計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	金 額	
1 収入の部		
入会金収入計	0	
受取入会金	0	
会費収入計	3,243,450	
普通会費	0	
特別会費	3,243,450	
事業収入計	6,323,460	
事業収入	6,323,460	
雑収入計	422,391	
雑収入	422,391	
収入合計		9,989,301
2 支出の部		
事業費計	6,366,460	
委託報酬支出	6,323,460	
委託諸費	2,000	
受注活動費	41,000	
管理費計	2,991,949	
理事会費	75,000	
その他の会議費	24,000	
旅費交通費	27,500	
通信運搬費	50,856	
消耗品費	26,737	
印刷製本費	22,165	
事務局借上費	750,000	
業務賠償保険	18,330	
租税公課	60,400	
雑費	388,295	
法務局相続人調査業務対策費	1,548,666	
その他の費用	398,059	
連絡協議会費	398,059	
交際費	0	
支出合計		9,756,468
当期純利益		232,833

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

単位：円

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 入会金収入	0	20,000	△ 20,000
② 受取会費	3,243,450	3,646,774	△ 403,324
③ 事業収入	6,323,460	25,235,320	△ 18,911,860
④ 雑収入	422,391	10,000	412,391
経常収益計	9,989,301	28,912,094	△ 18,922,793
(2) 経常費用			
① 事業費	6,366,460	25,256,820	△ 18,890,360
② 管理費	2,991,949	6,953,923	△ 3,961,974
③ その他の支出	398,059	780,156	△ 382,097
経常費用計	9,756,468	32,990,899	△ 23,234,431
当期経常増減額	232,833	△ 4,078,805	4,311,638
当期一般財産増減額	232,833	△ 4,078,805	4,311,638
一般正味財産期首残高	6,876,793	10,955,598	△ 4,078,805
一般正味財産期末残高	7,109,626	6,876,793	232,833
II. 正味財産期末残高	7,109,626	6,876,793	232,833

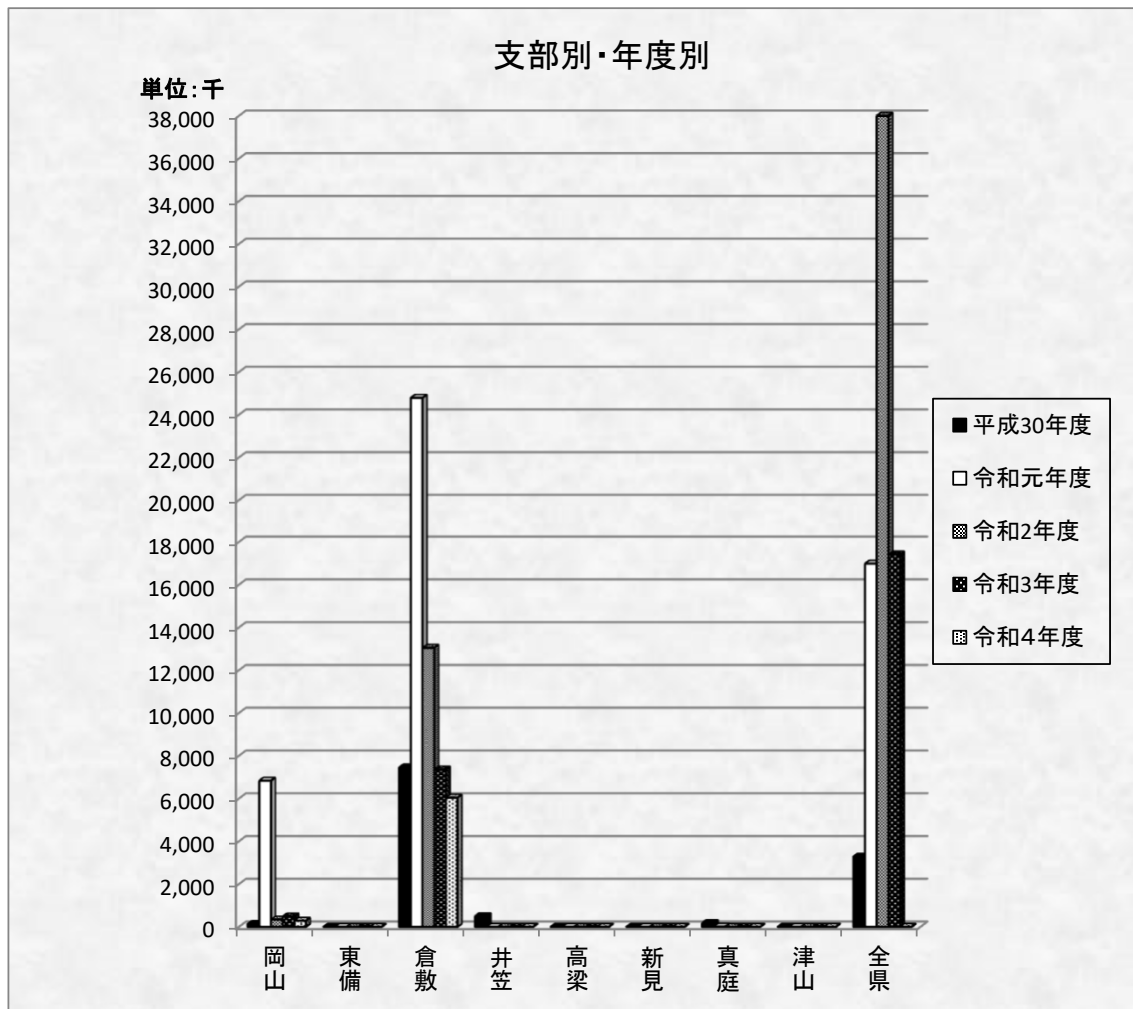
財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記	なし
2. 重要な会計方針	
(1) 有価証券の評価基準及び評価方法	なし
(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法	なし
(3) 固定資産の減価償却の方法	なし
(4) 引当金の机上基準	なし
(5) リース取引の処理方法	なし
(6) 消費税の会計処理	税込方式によっている。
3. 会計処理の変更	なし
4. 基本財産および特定資産の増減額及びその残高	なし
5. 基本財産および特定資産の財源の内訳	なし
6. 担保に提供している資産	なし
7. 小令資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高	なし
8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高 未収入金は、岡山市、倉敷市等の受託収入に対するものであるため 貸倒引当金は計上していない。	
9. 保障財務等の偶発債務	なし
10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益	なし
11. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高	なし
12. 基金及び代替基金の増減額及び残高	なし
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳	なし
14. 関連当事者との取引内容	なし
15. 重要な後発事象	なし
16. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項	なし

なお、付属明細書に記載すべき「基本財産及び特定資産の明細」及び「引当金の明細」は、財務諸表の注記において記載しているので、付属明細書は省略した。

受託収入支部・年度別内訳 平成30年度～令和4年度

支 部	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
岡 山	130,032	6,832,650	341,000	476,630	285,560
東 備	0	0	0	0	0
倉 敷	7,451,970	24,789,950	13,045,780	7,351,300	6,037,900
井 笠	493,668	0	0	0	0
高 梁	0	0	0	0	0
新 見	0	0	0	0	0
真 庭	174,528	7,700	0	0	0
津 山	0	0	0	0	0
全 県	3,280,382	16,981,234	38,163,675	17,407,390	0
合 計	11,530,580	48,611,534	51,550,455	25,235,320	6,323,460



監 査 報 告 書

2023年5月12日

一般社団法人 岡山県公共嘱託登記司法書士協会

理 事 長 大 橋 広 明 殿

一般社団法人 岡山県公共嘱託登記司法書士協会

監 事 船 守 公 喜

監 事 橋 本 直 子

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行ならびに会計について監査をいたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事会その他の重要な会議に出席し、理事および使用人から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁文書、財務諸表ならびに関係書類を閲覧し、理事の職務の執行状況等について検討いたしました。

2. 監査意見

事業報告及びその附属明細書は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。また、理事の職務の執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

財務諸表とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。